

記入例

別記様式第2号（第6条関係）

誓約書

矢板市家庭用防犯機器類設置費補助金の交付を受けて設置する家庭用防犯機器類の運用に関し、下記の事項を遵守することを誓約します。

（内容を確認後、□に✓を記載してください。）

記

【補助金交付申請に関する誓約事項】

- ☒ 矢板市暴力団排除条例に規定する暴力団員及び暴力団員等ではありません。
- ☒ 過去に「矢板市家庭用防犯カメラ等設置費補助金」を受給した者は世帯内にいません。
- ☒ 対象製品の購入及び設置に当たり、他の補助金の受給はありません。
- ☒ 本補助金の交付申請の審査として、住民基本台帳、世帯全員の市税（国民健康保険税含む。）の賦課情報及び納税状況、固定資産課税台帳の確認について、市担当職員が公簿等により確認することについて同意します。
（この確認により把握した各世帯員の滞納額その他の個別具体的な情報は、当該世帯員本人以外には通知せず、補助金の交付要件への該当性の判定に限って利用するものとします。）
- ☒ 補助金交付後、本補助金の交付要件を満たしていないこと又は虚偽の申請その他不正な手段により補助金の交付を受けたことが判明し、交付決定が取り消された場合は、指示に従い速やかに補助金を返還します。

内容を確認し、チェックを記入してください。

【適正運用に関する誓約事項】

- ☒ 設置する家庭用防犯機器類は、転売、譲渡等の目的で購入するものではありません。
- ☒ 防犯カメラ類の撮影範囲にやむを得ず敷地外が入る場合は、撮影範囲に入る住宅等の居住者に事前に説明を行い、同意を得た上で設置します。
- ☒ 取扱いには細心の注意を払い、画像・録画データ等の不必要な複製及び加工は行いません。
- ☒ 画像・録画データ等から知り得た情報は、原則、犯罪抑止の目的で使用するとし、特定の個人・住宅等をむやみに撮影するなど、他人のプライバシーを侵害せぬよう徹底します。また、次に該当する場合には画像・録画データ等から知り得た情報の提供に応じます。
 - 1 裁判官が発する令状や、法令に基づく文書による照会があった場合
 - 2 市民等の生命、身体及び財産の安全の確保その他公共の利益のために緊急の必要性がある場合（捜査機関からの提供依頼等）
- ☒ 家庭用防犯機器類の設置及び運用に関して苦情や問合せを受けた場合は、誠実かつ迅速に対応し、近隣住民等との紛争が生じた場合は、責任をもって解決に当たります。

令和8年11月9日

矢板市長 様

（申請者）

申請書と同一の住所・氏名を記入してください。

申請書と同一の日付を記入してください。

住 所

矢板市本町5-4

氏 名

矢板 太郎

※署名または記名押印

市使用欄	①受給 状況	有 ・ 無	②滞納 状況	有 ・ 無	確認日	R / /	確認印	
------	-----------	-------	-----------	-------	-----	-------	-----	--